報 道 関 係 者 各 位
プ レ ス リ リ ー ス

２０２６年 １１月 １６日
エ コ モ ッ ト 株 式 会 社
（東証グロース／札証アンビシャス 証券コード:3987）

NEWS RELEASE

スマートドッグハウス「WanPod」が『日経トレンディ』「2027 年ヒット予測」ベスト 30 に選出

～エコモットが IoT 端末ファームウェア、クラウド、映像配信の開発で協力～

エコモット株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役：入澤拓也、以下「エコモット」）が開発に協力している、旭化成ホームズ株式会社（本社：東京都千代田区、以下「旭化成ホームズ」）のスマートドッグハウス「WanPod（ワンポッド）」が、日経 BP 発行『日経トレンディ』2026 年 12 月号の特集「2027 ヒット予測 100」で、ベスト 30 の第 21 位に選出されました。

■スマートドッグハウス「WanPod」とは

WanPod は、愛犬との外出時に安心して利用できる愛犬専用のお留守番スペースです。獣医師などの専門家と共同開発され、冷暖房や見守りカメラ、電子ロックなどを備えています。夏季の車内放置や店舗前での係留といった課題の解決に貢献し、愛犬との外出体験をアップデートするサービスとして、商業施設や観光地への導入が進んでいます。

・Web アプリで会員登録し、QR コードで解錠
・スマートフォンから愛犬の様子をリアルタイムで確認
・冷暖房・温湿度センサーにより快適な環境を維持

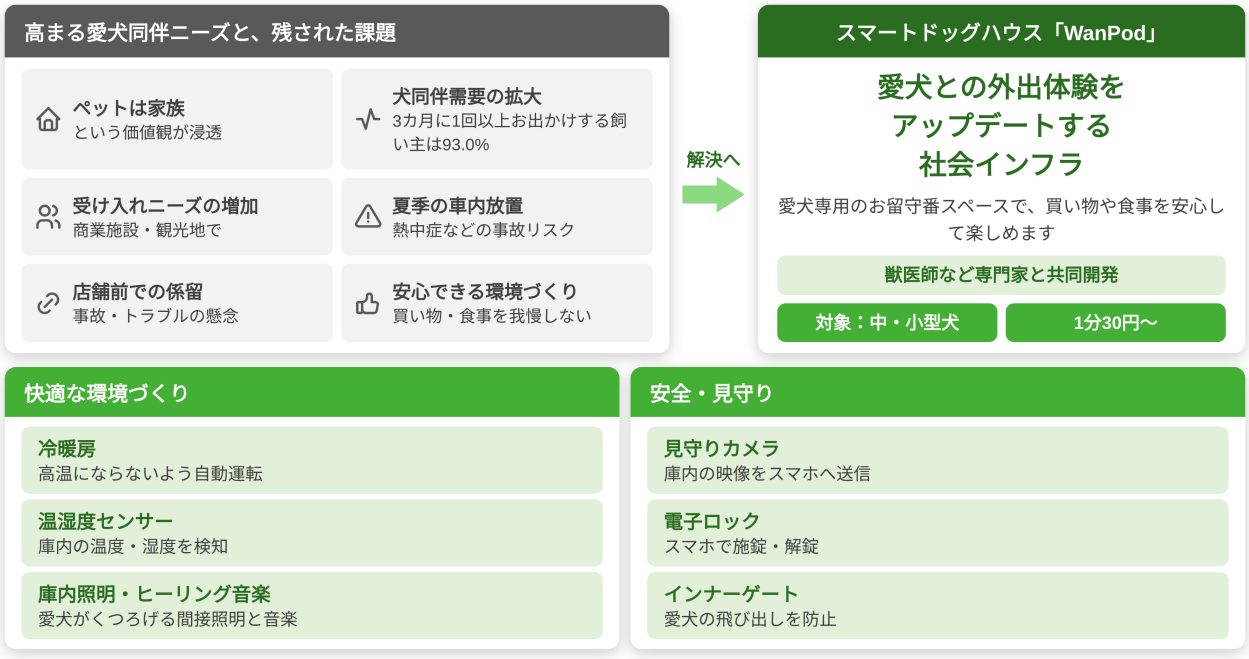

図 1　スマートドッグハウス「WanPod」の概要

■ご利用の流れ（Web アプリですべて完結）

WanPod は、会員登録から予約、解錠、見守り、決済まで、すべて Web アプリで完結します。会員登録には、顔写真付きの本人確認書類、クレジットカード、電話番号の登録が必要です。愛犬をお預けの間は、買い物やお食事を楽しむことができます。利用後は、飼い主自身が備え付けの用具で庫内をセルフクリーニングします。



図 2　WanPod のご利用の流れ

■旭化成ホームズとエコモットの役割分担

WanPod は、旭化成ホームズがサービスの企画・設置・運営を担い、エコモットがシステム開発で協力する体制で提供されています。両社が連携し、愛犬との外出体験の向上に取り組んでいます。

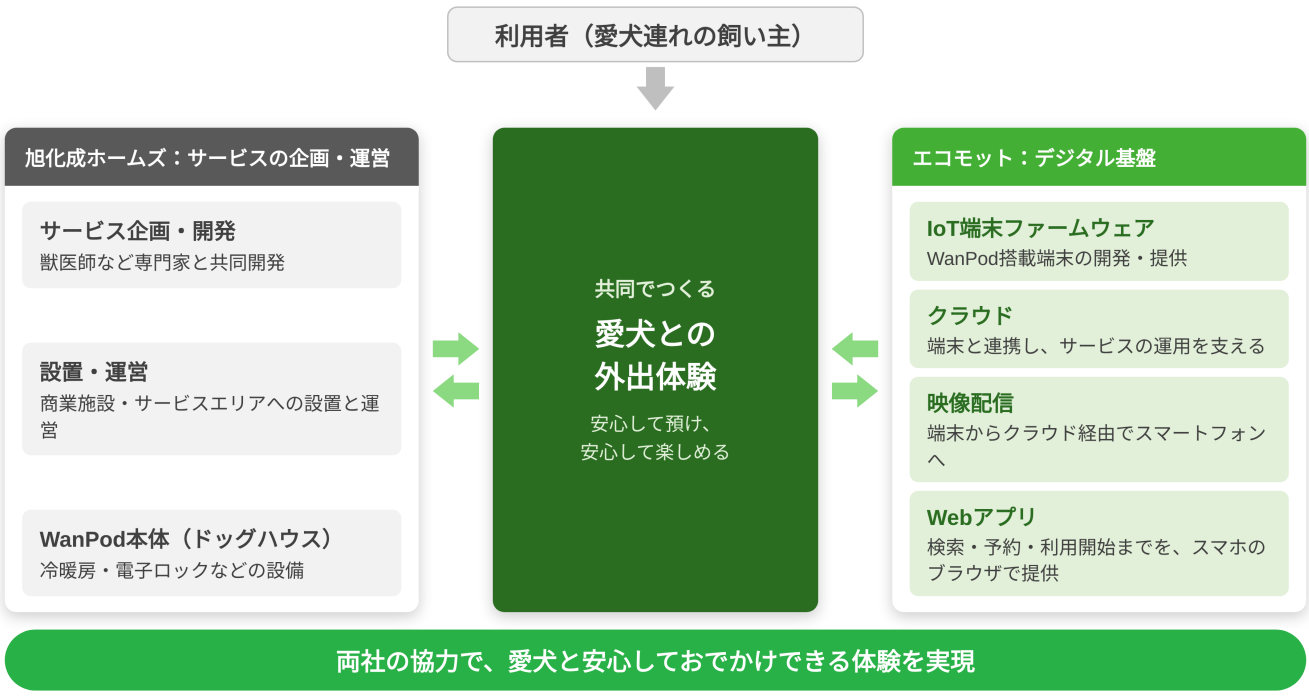

図 3　旭化成ホームズとエコモットの役割分担

■エコモットの開発協力範囲

愛犬を預ける飼い主には、「暑さ・寒さが心配」「預けた愛犬の様子が見えない」「ほかの人に開けられないか心配」といった不安があります。エコモットは、IoT 専業ベンダーとして培ってきたデバイス、通信、クラウド技術を活かし、IoT 端末のファームウェア、クラウド基盤、映像配信機能、Web アプリの開発を担当しています。



図 4　エコモットの開発協力範囲

■今後の展望

旭化成ホームズは、2026 年夏から実証エリアを拡大しながら検証を進めており、2027 年度中の本格展開を目指しています。今後 WanPod は、商業施設や観光地への設置拡大が期待されています。エコモットは、IoT・映像・クラウド技術を通じて、ペットと共生する社会を支えるデジタル基盤の発展に貢献してまいります。

■エコモット株式会社について

エコモットは 2007 年の創業以来 IoT 専業のソリューションベンダーとして、センサー・自社開発通信デバイスの提供を行うとともに、多様な顧客ニーズに応じたカスタマイズ、現場での設置ノウハウを提供し、あらゆる「モノ・コト」からセンシングを可能にするソリューションを提供しています。2017 年 6 月に札幌証券取引所アンビシャス市場、2018 年 6 月に東京証券取引所マザーズへ上場。2019 年 1 月に KDDI 株式会社と資本業務提携いたしました。

所在地　：　〒060-0031　北海道札幌市中央区北 1 条東 1 丁目 2 番 5 号　カレスサッポロビル　7 階
代表　　：　代表取締役　入澤　拓也
設立　　：　2007 年 2 月
資本金　：　6 億 1,796 万円（2026 年 8 月末現在）
事業内容：　IoT ソリューションの企画、およびこれに付随する端末製造
　　通信インフラ、アプリケーション開発、並びにクラウドサービスの運用・保守に関する業務のワンストップでの提供
URL　　：　https://www.ecomott.co.jp/

本件に関するお問い合わせ先
エコモット株式会社　広報　薄木
TEL：011-558-2211　　MAIL：press@ecomott.co.jp